

第8回小松川・平井地区中学校統合に向けた合同会議 議事録

【日 時】

令和2年9月15日(火) 19:00~19:35

【場 所】

小松川第二中学校夜間学級仮設校舎 1階会議室

(以下、意見交換内容)

- ・修学旅行については、中学一年生の9月ごろに日程の申し込みを行わなければならないので、令和3年の9月頃までに修学旅行の日程を決めなければならない。小松川中学校の修学旅行の方針を大まかなところまでは決めておかないと事前申し込みができない。または、修学旅行の団体列車を使わず、単独でいくことも可能であるが、時期は自由に選べる分、値段が多少高くなってしまう。単独で行く選択肢も含めて検討していった方が良い。修学旅行に限らず大きな行事は優先して決めていった方がいいのではないか。

優先して検討する事項として資料を更新する。〔事務局〕

- ・この合同会議は今後開催されないのか。

今後も開催するが、頻度は今までより少なくなる。今後の合同会議の位置づけは、これから開催する統合準備委員会での検討事項についての報告や改築事業の進捗の説明の場としたい。開催頻度としては半年に一回程度開催したい。〔事務局〕

- ・制服の予算についてはどうなっているのか。新しい学校ならば、全額を区で負担してほしいと個人的には思う。統合時の中学2・3年生が一番苦勞をするのに制服が異なるのはかわいそうなので、ぜひ区で負担してほしい。

学用品の方針を決めるにあたって、パターンがいくつかある。全額を区が負担するのか、どの時期に切り替えを行うのか、制服以外の学用品の方針、切替時期など、さまざまなパターンがあるので、その組み合わせを検討しながら考えていきたい。〔事務局〕

- ・予算は区の全額負担で考えてほしいというのが要望である。苦勞した子どもたちが実感もなく統合するより、全校生徒が新制服で学校に通うことは子どもたちにとっても、地域にとっても、新しい学校ができたというインパクトになって良いのではないかと。また、地域の協力性も変わってくるのではないかと。それを踏まえ、一新して区が負担してほしい。

- ・中野区の事例でどうだったのか。
東京 23 区の約半分は統合に伴って支給している。区によって異なるが制服以外の学用品も支給しているケースもある。〔事務局〕
- ・最近の制服はスラックスもあり、男性も女性も区別なく制服が着られるということを知った。
以前、中野区の事例の資料をお見せしたとき、女性でもスラックスが選べると説明したが、江戸川区でも葛西中は女性もスラックスを選べる。小松川も今回の変更を機に検討したい。〔事務局〕
- ・新たに土壌の汚染が確認されることはないか。これ以上統合が延期になることはないか周りからよく聞かれる。
汚染の調査はすでに終わっており、これから西側敷地にある汚染土の除去工事を行うため、土壌汚染を理由に延期になることはない。〔事務局〕

以上